## 庭に芝生と敷石、「ナチュレ」とベンチで団欒

## K様邸

門やフェンス、カーポート、アプローチなど外構は既存。庭づくりのみを手がけました。「芝生の庭とテラスが欲しい。木を要所要所に配置してほしい」との要望にそって、リビングの窓先には「ナチュレ」を設置。庭には芝生を植え、敷石で美しい路とベンチをつくったため、家族が外で団欒する機会が増えたそうです。



[ナチュレのテラス] 木質感がやさしい「ナチュレ」のテラス。 床と手すり部分は天然木でできている。

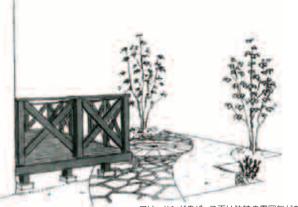


[エクステリア全景] ベージュ系を基調にした外観。ナチュレの納まりもよく、バランスのとれたエクステリアです。



[道路から庭とテラスを見る] 要所要所に植えた樹木が目隠ししてくれるので、 道路からの視線を気にせずくつろげます。

[テラスから庭を見る] テラスとベンチでコミュニケーションが 取れます。両方のスペースを使えば、戸 外でのホームパーティも。



フリーハンドのパース画は独特の雰囲気があり、 お客様のイメージをふくらませる手助けを。



[敷石の小径] 芝生の庭の入り口から奥まで、 くねりながら続く敷石の小径。

[敷石からベンチへ] 四角や円形など美しい形で続く敷石。 芝生の中を歩き、団欒できる楽しい庭です。



塀にはいたるところにリズミカルな穴があいていて、 て、庭の気配を感じさせ、軽快なアクセントに。



[門まわり] 塀は塗り壁に穴あきブロックを組み込んで、 おしゃれなアクセントに。 門扉は「プロヴァンス1型」を採用。

古い和の庭を融合。バリアフリーのエントランスも

## Y様邸

住まいを全面建て替えしたY様邸。「古い和の庭を残す。2台分の駐車場。一部にバリアフリーを」といった条件で、エクステリアも一新。和と洋がうまく調和した落ち着いたたたずまいに仕上がりました。アプローチは2通りつくられ、片方は玄関脇からスロープでスライド門扉にいたるバリアフリー設計。万が一車椅子などが必要になっても対応できます。この要望は、施主様の息子さんの心遣いだったとか。



オレンジベージュの建物に、あえて同系色でなく白い塀を組み合わせたため、メリハリが出て、クラシカルななかにモダンな味わいも。 塀は場所によって高さを変え、庭を絶妙に見え隠れさせています。



[門から玄関へのアプローチ] 門と玄関の角度を変え、アプローチを 曲線にすることで、距離感が出ています。



た側に見えるのが既存の和の庭。新しい門や塀とも調和した、なつかしい和洋折衷空間に。



[パリアフリーのアプローチ] 駐車場脇の門から玄関までのアプローチは、段差なしのスロープになっています。スライ ド門扉「カムフィ1型」は下にレールがなく、車椅子などを使っても引っかかる心配もなし。



[カーポートとスライド門扉] カーポートは「カムフィR」、跳ね上げ門扉は「エクモア1型」。



[エンステリア主張] 左右いっぱいに伸ばした [U.スタイル] のダイナミックな 梁が印象的で、最初からブランしたように美しく調和。 軽快なアーバングレー色なので、敷地いっぱいに使って も重く感じず、建物の色ともよく合っています。

駐車場とアプローチをU.スタイルで機能的に

## N様邸

限られたスペースのフロントヤード。アプローチや駐車場はすでにできていて、屋根付きのカーポートのみをご希望。そこで、敷地対応性の高い「U.スタイル」を敷地いっぱいに使い、カーポートとアプローチの両方にそれぞれ屋根を設置しました。機能的で、しかも統一感のあるエクステリアになって、施主様もご満足とのことです。



[玄関アプローチ] U.スタイルならではの自由な屋根使い。アプローチの上にはフラットな 屋根パネルを使用。駐車場から玄関まで濡れずに歩けます。